

平成28年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年12月24日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 シーズメン

コード番号 3083 URL <http://www.csmen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長

(氏名) 梶島 正司

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長

(氏名) 保住 光良

TEL 03-5623-3781

四半期報告書提出予定日 平成28年1月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年2月期第3四半期の業績(平成27年3月1日～平成27年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第3四半期	4,647	△7.1	△82	—	△92	—	△209	—
27年2月期第3四半期	5,002	2.1	△40	—	△47	—	△58	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第3四半期	△264.82	—
27年2月期第3四半期	△74.23	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年2月期第3四半期	4,033	1,832	45.4
27年2月期	4,016	2,025	50.4

(参考) 自己資本 28年2月期第3四半期 1,832百万円 27年2月期 2,025百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年2月期	—	0.00	—	—	—
28年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成28年2月期の業績予想(平成27年3月1日～平成28年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,230	△8.8	△100	—	△120	—	△280	—	△354.61

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年2月期3Q	975,000 株	27年2月期	975,000 株
28年2月期3Q	185,400 株	27年2月期	185,400 株
28年2月期3Q	789,600 株	27年2月期3Q	789,600 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間のわが国経済は、企業業績や雇用環境に改善がみられ、緩やかな回復基調となりましたが一方で、中国をはじめとする新興国の景気下振れなど海外の影響や、国内では実質賃金の改善が進まず、個人消費の回復が遅れるなど、先行きは不透明な状況が続いています。

このような状況のもと、当社は、販売面におきましては、月ごとのテーマに沿った商品投入・販促の実施・販売手法の提案を行い、各店舗の売上拡大を目指すマンスリーキャンペーンを実施、また価値ある商品を求めやすい価格で常時展開する「感謝商品」の投入や、手配りチラシの活用、店頭ディスプレイでの賑わい演出など、店舗の活性化に取り組み、販売力の強化に努めてまいりました。その結果、売上拡大が見られた店舗もあり、効果が見え始めましたが、全社的に売上を押し上げるまでには至らず、第3四半期累計期間における全社の売上高前年比は92.9%、既存店の売上高前年比は93.4%となりました。

商品面におきましては、商品投入の早期化を行い、販売ピーク時の品揃えを質・量ともに最適化することによりプロパー販売の強化と荒利率の向上を図るとともに、ブランド強化およびオリジナル定番商品の拡充による、30代以上の顧客層の獲得に取り組んでまいりました。その結果、荒利率につきましては、前年を0.2ポイント上回る49.2%となりました。顧客の獲得につきましては、当第3四半期累計期間では既存店客数前年比88.5%と客数の減少となっており、更なる改善の余地を残す結果となりました。

コスト面におきましては、店舗の勤務シフト改善による効率化を進め、人件費の見直しを図るなど、経費削減に努めてまいりました。その結果、人件費は前年より76百万円減少の10億54百万円となり、販管費合計では前年より1億20百万円減少の23億70百万円となりました。

店舗戦略におきましては、「METHOD」3店舗、「流儀圧搾」1店舗、「METHOD COMFORT」1店舗(アウトレット店)、「AGIT POINT」3店舗の合計8店舗を出店する一方で、「METHOD」4店舗、「流儀圧搾」3店舗、「AGIT POINT」1店舗の合計8店舗を閉店いたしました。その結果、当第3四半期会計期間末の店舗数は「METHOD」37店舗、「流儀圧搾」30店舗「METHOD COMFORT」2店舗(アウトレット店)、「AGIT POINT」4店舗、「誓文払い」1店舗(アウトレット店)の合計74店舗となりました。

また、長期債権の一括回収によって64百万円の特別利益を計上し、繰延税金資産の取崩しによって1億70百万円の法人税等調整額を計上しております。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は46億47百万円(前年同期比7.1%減)、営業利益は△82百万円(前年同期比42百万円損失増)、経常利益は△92百万円(前年同期比45百万円損失増)、四半期純利益は△209百万円(前年同期比1億50百万円損失増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の状況

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は26億91百万円となり、前事業年度末に比べ2百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金の減少1億95百万円、売掛金の増加89百万円、商品の増加1億20百万円等によるものであります。固定資産は13億30百万円となり、前事業年度末に比べ12百万円増加いたしました。これは主に敷金及び保証金の減少15百万円、繰延税金資産の減少1億8百万円、有形固定資産の増加1億15百万円、投資有価証券の増加22百万円等によるものであります。

この結果、総資産は40億33百万円となり、前事業年度末に比べ16百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は12億71百万円となり、前事業年度末に比べ1億65百万円増加いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金の減少32百万円、賞与引当金の減少27百万円、買掛金の増加2億1百万円、未払費用の増加19百万円等によるものであります。固定負債は9億29百万円となり、前事業年度末に比べ44百万円増加いたしました。これは主に長期借入金の減少1億8百万円、社債の増加1億10百万円、資産除去債務の増加17百万円等によるものであります。

この結果、負債合計は22億円となり、前事業年度末に比べ2億10百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は18億32百万円となり、前事業年度末に比べ1億93百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金の減少2億9百万円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年2月期の業績予想及び配当予想を修正しております。本件につきましては、本日(平成27年12月24日)公表の「平成28年2月期通期業績予想の修正、配当予想の修正(無配)、特別利益の計上および繰延税金資産取崩しに関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年2月28日)	当第3四半期会計期間 (平成27年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,562,273	1,366,416
売掛金	252,991	342,616
商品	802,876	923,552
繰延税金資産	37,178	-
その他	37,431	58,822
貸倒引当金	△3,832	-
流動資産合計	2,688,919	2,691,409
固定資産		
有形固定資産		
建物	743,250	839,761
減価償却累計額	△479,531	△479,967
建物（純額）	263,718	359,794
工具、器具及び備品	238,906	280,183
減価償却累計額	△154,903	△173,724
工具、器具及び備品（純額）	84,002	106,458
建設仮勘定	2,565	-
有形固定資産合計	350,286	466,253
無形固定資産		
ソフトウェア	12,325	8,335
その他	3,150	3,150
無形固定資産合計	15,475	11,485
投資その他の資産		
投資有価証券	78,538	100,651
長期貸付金	63,057	-
長期前払費用	8,664	10,414
繰延税金資産	108,572	-
敷金及び保証金	756,707	741,668
貸倒引当金	△63,057	-
投資その他の資産合計	952,483	852,734
固定資産合計	1,318,246	1,330,473
繰延資産		
社債発行費	9,073	11,251
繰延資産合計	9,073	11,251
資産合計	4,016,239	4,033,134

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年2月28日)	当第3四半期会計期間 (平成27年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	83,508	98,225
買掛金	163,981	365,266
短期借入金	200,000	200,000
1年内償還予定の社債	100,000	140,000
1年内返済予定の長期借入金	179,036	146,431
リース債務	588	-
未払費用	179,628	199,495
未払法人税等	19,995	10,763
賞与引当金	56,300	28,600
設備関係支払手形	13,382	58,293
資産除去債務	14,688	6,699
その他	94,221	17,518
流動負債合計	1,105,330	1,271,293
固定負債		
社債	325,000	435,000
長期借入金	402,242	293,674
繰延税金負債	-	24,909
役員退職慰労引当金	29,482	29,482
資産除去債務	128,350	146,222
固定負債合計	885,074	929,288
負債合計	1,990,404	2,200,582
純資産の部		
株主資本		
資本金	245,000	245,000
資本剰余金	415,193	415,193
利益剰余金	1,491,185	1,282,080
自己株式	△150,446	△150,446
株主資本合計	2,000,932	1,791,826
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	24,902	40,725
評価・換算差額等合計	24,902	40,725
純資産合計	2,025,834	1,832,551
負債純資産合計	4,016,239	4,033,134

（2）四半期損益計算書
（第3四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自 平成26年3月1日 至 平成26年11月30日）	当第3四半期累計期間 （自 平成27年3月1日 至 平成27年11月30日）
売上高	5,002,862	4,647,107
売上原価	2,551,638	2,358,729
売上総利益	2,451,224	2,288,378
販売費及び一般管理費	2,491,302	2,370,525
営業損失（△）	△40,077	△82,147
営業外収益		
受取利息	1,373	1,327
受取配当金	437	455
貸倒引当金戻入額	2,350	2,540
受取補償金	1,934	-
その他	711	1,108
営業外収益合計	6,806	5,431
営業外費用		
支払利息	12,635	13,296
その他	1,105	2,038
営業外費用合計	13,740	15,334
経常損失（△）	△47,011	△92,050
特別利益		
貸倒引当金戻入額	-	64,349
特別利益合計	-	64,349
特別損失		
固定資産除却損	4,448	6,403
店舗閉鎖損失	3,104	-
減損損失	11,210	-
特別損失合計	18,763	6,403
税引前四半期純損失（△）	△65,775	△34,104
法人税、住民税及び事業税	11,042	10,629
法人税等調整額	△18,207	164,370
法人税等合計	△7,164	175,000
四半期純損失（△）	△58,611	△209,105

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自平成26年3月1日至平成26年11月30日)及び当第3四半期累計期間(自平成27年3月1日至平成27年11月30日)

当社は、衣料品小売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。